

このまち。みんなで作ろう。 女性いきいき！政治が変わる

CONTENTS

- ・2 市長さん。…／事実と違う新聞報道
- ・3 困っています猫のフン／陳情第46号
／コミュニティバス他／フォト日記
- ・4 身近な有害物質／活動日誌 他

下市このみニュース

No.50

2012年1月

図書館休館日、毎週月曜日はやめて

— 月曜日に仕事が休みの方より —

「インターネットで図書館の利用はいつでもできます」だって！

岡山市立図書館の休館日は、毎週月曜日と第3日曜日です。岡山県立図書館も同じです。市民の方から、仕事が月曜日がお休みのため、図書館を利用することができないというお話しをお聞きしました。

確かに、毎週月曜日がお休みの方は、昼間に図書館の利用が困難です。私たちは、等しくサービスを受ける権利があります。11月議会の個人質問で、図書館休館日のうち、せめて第3日曜日の後の月曜日は開館するよう求めました。教育長の回答は、移動図書館、公民館図書コーナー、ふれあいセンターなどで図書の受取窓口サービスを行っていたり、インターネット予約を行っているので、休館日の変更はしないという答弁でした。

岡山県民は本がお好き？

岡山県は、公立図書館の貸出冊数が都道府県別で全国8位（2009年度）です。中国5県ではトップを誇り、中でも県立図書館は、来館者数と貸出冊数が全国の都道府県立図書館で昨年度まで6年連続1位でした。

一方、総務省の家計調査から都道府県別雑誌・書籍購入費ランキングでは、岡山県は47都道府県中、34位（2008年度）。

この数字からは見えてくるのは、読みたい本があるときは、岡山県人は書店で購入せず、図書館で借りる人が多いということでしょう。図書館がまるで『無料貸本屋』になってしまっているといえます。

図書館は知識の宝庫。市民の共有財産

私が思う図書館とは、本を貸す機能も含めて『知識の宝庫』であり、実生活に役立つ場所。例えば、地域の歴史について知りたいとき、図書館に行けば、資料がそろっているのはもちろん、写真や関係者の証言なんかも聞くことができる。また、ある若者が起業したいと思ったとき、図書館に行けばまず何かを始めればいいのか、法律や税のことなどすべてがわかる。そのときの図書館司書の役割は、その若者の夢を実現させるための手助けをすること。

そう、図書館は、ただ本を貸すだけの場所ではなく、人を育てる場所であり市民の共有の財産です。

まずは、休館日の変更を

これまで地区図書館の必要性を岡山市に要望し続けてきました。回答は、岡山市立図書館整備計画を見直すというものだけです。平成14年に一度見直したきり、前進しているとは思えません。岡山市はインターネット予約や24時間可能な返却などの充実ばかりに力を入れ、『無料貸本屋』にしてしまいかねません。図書館は、市民一人一人の夢を実現したり、人を育てる場の機能を充実した図書館整備を一刻も早く進めるべきです。現状でも可能な休館日の変更を、真っ先に行うべきではないですか。



お知らせ

- 市民ネット『市政報告会』
とき 2012年1月20日（金）18:30～
ところ 京山公民館（岡山市北区伊島町2-9-38）
- 市民ネット杯 第3回新春ボウリング大会
とき 2012年2月12日（日）受付13:30 開始14:00
ところ 岡山フェアレーン
申込み・問合せ 下市このみ事務所
岡山市中区高屋187-4-201 TEL086-270-5333

明けまして
おめでとう
ございます

本年もよろしくお願ひします。

辰

下市このみ with事務所一同

市長さん。議員や市民に自分の想いを自分の言葉で、もっと語るべきではないですか。

11月議会では、37人の議員が個人質問に立ちました。どの議員の方も岡山市の方向性なり、市民がお困りの具体例をあげての質問等、聞いていてとても勉強になります。

どの議員も市長に答弁を求めますが、高谷茂男市長は15人にしか答弁していません。しかも原稿を読むだけ。市長が熱く語らない議会には、緊張感がありません。

「局長の答弁は市長が答弁したのと同じこと」
 それでは市長はいりませんと言っているみたい。やはり司令塔は市長です。局長の答弁は、今の事業を説明するだけ。いわゆる官僚答弁です。市長は政治家であり、議員の質問に対し自らの見解を述べ、是非の判断をするのが議会における市長の果たすべき役割です。

はじめのころの高谷茂男市長は、よく答弁していました。たとえば、私の「行革を第一に掲げる市長として市長の退職金は減らすべきではないか」という質問に対して「そんなにももらえるとは知らなかった。私は退職金なんかもらわなくてもいい」との答弁がありました。「子どもは未来の宝物という市長は、図書館建設をどう考えているのか」との質問には「子どもたちのためには図書館は必要だ」と答弁しています。

11月議会の高谷茂男市長の発言

「一々私は公表しておりませんが、毎日の生活の中で今懸案となっておりますいろんな事業の中のいろんな問題を、当事者と話しをしております。だから、やはり岡山の将来に禍根を残さないまちの計画をするためには、やっていかなきゃいけませんけど、一々発表しておったらいろんなことが情報として流れて誤解されますので言っておりませんが、それなりにちゃんとやっておりますから、どうぞ御安心をいただければと思

いますので、よろしくお願いいたします。」

ある議員の「市長は最近図書館に行ったか、その感想を」との質問には、議長に促されて渋々最後に答弁したのでした。

高谷茂男市長が答弁に立たないということは
 岡山市の政策決定過程がベールに包まれオープンじゃないということに繋がります。紹介した発言でも、「いちいち言わないけど安心して」です。市民は黙っとけと、言ってるみたいです。

岡山市議会改革で、国会の予算委員会のように「一問一答」の導入が検討されていますが、市長さん大丈夫ですか。

事実と違う新聞報道

12月18日山陽新聞に、11月議会の質問戦でコンベンション施設整備構想や防災対策が主なテーマとなったという名合弘治記者の記事が掲載されました。

ところが、実際にコンベンション関連の質問を行ったのは37人中4人（10%強）です。しかも答弁は「イオンモールへ申し入れ」以外、具体的なものは一切なし。むしろ、建設されるイオンの商業施設をいかに岡山市の発展につなげるかに議員の関心が向いているように感じました。

岡山市議会を取材している記者が実態を知っているながら、どうしてこういう記事を書くのか不思議に思います。

11月議会で非常に特徴的だったのは、複数の議員から質問があった「区長に権限を与えること、区長の自由裁量で使える予算をつけること」です。

区長裁量の予算について、財政局長は「予算とは目的を持ったもの。区長が自由に使える予算というものはつけられない。」と答弁していましたが、最後には「検討したい」と答弁するほどの勢いが議員側にはあったのです。

名合記者はこのことについて、全く触れていません。



① 10月1日竜之ログランドゴルフ大会 ② 10月4日おしゃべりネット ③ 11月3日平成23年度岡山市表彰式

困っています、猫のフン



ご近所に、猫を十数匹飼っていらっしゃる家があり、その猫が畑にフンをしたり、畑を荒らしたりして、困っているというお話がありました。

11月議会では、『動物の愛護及び管理に関する法律』の第25条による勧告・命令が適用できるかどうかについて、当局は「多数の動物飼養の保管により管理地から発生する鳴き声や臭気等が原因で周囲の生活環境が損なわれる事態を除去することを目的としたもので放し飼いの猫のケースはあてはまらない。」との答弁でした。

倉敷市や総社市では、犬などのペットのフンを放置しないよう飼い主に求める条例があります。岡山市も早急に条例をつくる必要があると思います。

■賛成しました

陳情第46号 『国民への負担増を新たに強いる「社会保障・税一体改革成案」に反対し、社会保障の充実・改善を求める意見書の提出について』は、保健福祉委員会では不採択となりましたが、私は賛成しました。

消費税を「社会保障目的税」・「10%まで引き上げる」より先に、所得税、法人税、相続税を1988年当時の税率にまず引き上げることを行うべきと考えているからです。実際、国の税収は消費税9.6兆円が入った2010年よりも、消費税のなかった1988年の方が13.4兆円も多いのですから。

■2012年4月から走り出します

岡山市は、御津と建部の生活バスを2012年4月から一体化し、一部路線には、事前に予約を受けて運行するデマンド方式を取り入れると発表しました。

コミュニティバスに関しては、このニュースでも再三取り上げ、もっと利用しやすいバスにと改善を求めてきました（ニュースNo.44, 45, 48参照）。

やっと小さな一歩が動き始めるわけですが、今後も地域の声を聞きながら、より使いやすい公共交通を整備するために、頑張っていきたいと思います。

第25回ひまわりマーケット開催しました

2011/11/06

年に2回開催しているひまわりマーケット。早いもので、今回で25回目を数えます。今回初めて駐車場の場所を確保することができ、利用していただきました。いかがだったでしょうか。

同時開催の子どもフリーマーケットも盛況の様子でした。地区図書館研究会の方が大型絵本の読み聞かせで参加して下さいました。来てくれている子ども達の瞳がキラキラしていたのが印象的でした。



会場北側駐車場

大型絵本読み聞かせ

今年も行って来ました♪

但馬の小京都出石とコウノトリの里
下市このみ後援会親睦旅行

2011年11月23日勤労感謝の日に、第4回下市このみ後援会親睦旅行に行きました。毎回参加して下さいている方や今回初めての方もいらっしゃいましたが、この旅行を通じて顔見知りになり、わきあいあいとした旅行となりました。



出石のシンボル
「辰鼓楼」



コウノトリの里にて



↑豊岡鞆は江戸時代後期に豊岡藩の奨励により杞柳産業として確立。明治14年、第2回内国勸業博覧会に出品された3本革バンド縮めの「行李鞆」が、豊岡鞆の源流とされています。



④11月9日市民文教委員会視察(下関) ⑤11月20日全国シェルターシンポジウム ⑥11月22日紅葉狩り ⑦12月3日グリーンシャワーの森保育の集い

東京電力 福島第一原発事故の恐怖

身近な有害物質

42

3.11から9ヶ月が経ち、政府は福島第一原発の原子炉が「冷温停止状態」になり、事故収束に向けた、ステップ2の完了を確認した。

「そして安定状態を達したとして事故は収束に至った」と事故収束を曖昧な形で、野田首相が宣言したが、この宣言には多くの批判が出ている。これまでの事故対応への不信感を早く払拭したいのだろうが、地元の人が不安を表しているのは当然で、除染も思うように進まず、安全基準値は本当に安全なのか、非常事態だからしばらく辛抱しましょう、という値なのか。

とにかく国際公約のためのアバウトな収束宣言のように思える。不安は、特に農作物、米から放射性セシウムが500ベクレルをはるかに超える高い値が検出され、日本中がびっくりしている。しかも検査された米や作物はほんの一部で、今の段階では1%にも及ばず、ほとんどが未検査米だ。このままだと2009年におきた事故米、汚染米が闇ルートで外食産業に出回ったように、放射性セシウムが含まれて出回る可能性もあり、今回は臭いもない、綺麗な新米です。

チェルノブイリ事故の時は、長い間イタリアなどのスパゲティから放射能が検出され、輸入が急減しました。とにかく、子どもには絶対食べさせてはダメです。

今後は、食物連鎖による生態濃縮で、魚などから人の口に入り、内部被曝の原因になります。太平洋近海のタラ、マグロ、ブリ、カツオ、アジなどは気をつけた方がよいでしょう。また、生産地や検査結果を参考に食選びをしましょう。心臓病、甲状腺ガン、染色体異常が心配です。

おかやま土と健康の会
影山 久方

活動日誌

2011年10月～12月

- 10月
- 1日 竜之口保育園運動会／竜之口学区グランドゴルフ大会／国際音楽祭オープニングパレード／藤原町内会秋祭り
 - 2日 高井たかしと郵政の未来を考える会
 - 6～7日 監査委員特別講座(市町村アカデミー)
 - 9日 竜之口学区民体育大会
幡多学区敬老会(藤原婦人会でお手伝い)
 - 10日 第69回岡山市民体育大会(カンコースタジアム)
 - 11日 教育を語る会／映画鑑賞会「12人の優しい日本人」
 - 13日 岡山市敬老会(岡山ドーム)
 - 16日 竜之口スポーツ少年団ソフトボール部交歓大会
 - 21～22日 新潟市東区役所、大田図書館視察
 - 24日 地区図書館研究会
 - 26日 監査委員会議
 - 27～28日 第59回西日本都市監査事務研修会
 - 29日 DV防止サポートシステムをつなぐ会シンポジウム
市民ネット市政報告会(富山公民館)
 - 30日 自治労全国一般岡山地方労組定期大会
U1ゼンセン同盟岡山県支部定期総会
- 11月
- 10/31～2日 市民ネット視察(熊本市、水俣市、山口市)
 - 3日 岡山市表彰式
 - 5日 たんぽぽネットワーク福祉制度勉強会
 - 6日 第25回ひまわりマーケット／熟年者ユニオン総会
 - 8～10日 市民文教委員会視察(広島市、下関市、別府市、大分市)
 - 14日 まちづくり～おしゃべりネット
 - 17日 工事監査(監査委員)
 - 18日 羽咋市神子原地区視察
 - 19～20日 第14回全国シェルターシンポジウム2011in仙台
 - 23日 第4回下市このみ後援会秋の親睦旅行
 - 25日 市民・文教委員会
 - 28日 監査委員会議
 - 29日 11月定例市議会(～12/15) 幡多学区自主防災会結成
- 12月
- 3日 グリーンシャワーの森保育のつどい
 - 4日 JP労組政治学習会
 - 10日 岡山貯金事務センター08会
連合岡山東部地区協議会第3回総会
 - 11日 幡多学区ロードレース大会
竜之口学区防災訓練／障害者福祉大会
 - 12日 市民・文教委員会
 - 14日 市民ネット反省会／竜之口学区体育協会懇親会
 - 16日 映画鑑賞会「八月の蝉」下市このみ事務所
「修学旅行」鑑賞(子どもセンター)
 - 17日 藤原婦人会忘年会
 - 18日 幡多スポーツ少年団もちつき大会
幡多学区体育協会忘年会
 - 19日 交通政策研究会「地域公共交通の現状と課題」
地区図書館研究会
 - 20日 幡多学区婦人会
 - 26日 岡山市中区福祉事務所開所式／監査委員会議
 - 27日 女性議員防災対策勉強会
 - 28日 年末警戒

▼議員報酬の使いみち (11.10月～11.12月)

収入	
議員報酬	2,010,000
期末手当	1,746,600
監査委員報酬	140,400
計	3,897,000
支出	
所得税	490,308
住民税	145,200
国民年金	43,980
国保	193,100
親睦会費等	15,000
事務所家賃	73,815
事務所維持費	805,436
生活・活動費	1,130,161
積み立て	1,000,000
計	3,897,000

市政・市民相談

TEL 086(270)5333
FAX 086(273)5528

下市このみ事務所 開設時間 月曜日～金曜日9:30～16:00
(時間外は留守電・FAXでの対応です)

労働相談なんでもライン

TEL&FAX 086(270)5350

e-mail: nandemoline@yahoo.co.jp

編集後記
二〇一二年は
「正直者がバカを見ない世の中を」
(ま)